

RIDGE 2007 CALIFORNIA MONTE BELLO®

モンテベロの自社畑産

品種: カベルネ・ソーヴィニオン 79%、メルロ 10%
プティ・ヴェルド 9%、カベルネ・フラン 2%

AVA: サンタ・クルーズ・マウンテンズ

アルコール度数: 13.1%



歴史 HISTORY

1886年、サンタ・クルーズ山脈中にある標高の高い場所に、モンテベロの自社畑が拓かれ、ワイナリーの建設が始まった。若木から初めてワインが造られたのが1892年のことである。禁酒法(1920～1933年)の期間、ブドウ畑の管理はなおざりで、ブドウ樹の一部は30年代の後半まで生き延びたものの、1940年代には実質上打ち棄てられた状態だった。8エーカーのカベルネ・ソーヴィニオンが植えなおされたのが、1949年のこと。この樹の果実から、リッジによるモンテベロの初ヴィンテージが造られた(1962年)。それ以来、この山中の畑は、徐々に植え直されてきている。

ブドウ畑 Vineyard

モンテベロの初ヴィンテージ: 1962

位置: モンテベロの山はサンタ・クルーズ山脈内にある。50キロ北のサンフランシスコを見降ろし、西の太平洋まで24キロの位置にある。ノース・コースト地区とセントラル・コースト地区を分かつ原産地呼称だが、そのいずれにも属していない。

標高: 400～810メートル

土壌: 小さく割れたフランシスカン・グリーン・ストーンに粘土の混じる土壌で、破碎石灰岩の下層土が下にある。

ブドウ樹: カベルネ・ソーヴィニオン 1949～1993年植樹(66.4エーカー)、メルロ 1970～1997年植樹(12.8エーカー)。プティ・ヴェルド 1970～1993年植

樹(2.2エーカー)。カベルネ・フラン 1972年植樹(1.3エーカー)。

仕立て: 長梢剪定の垣根仕立て

灌漑: なし(若い樹が成木になるまでは例外で、ドリップ式灌漑を実施)

収量: エーカーあたり1.5トン

生育期間 GROWING SEASON

降雨量: 762mm(平均以下)

開花時期: 6月上旬

天候: 夏から秋にかけての気候は穏やかだった。全般に長く冷涼な生育期間となった。



RIDGE
VINEYARDS

大塚食品株式会社 ワイン部 <http://www.ridgewine.jp/>

〒101-0048 東京都千代田区神田司町2-11-1 明治安田損害保険ビル

電話: 03-3219-1263 FAX: 03-3219-1269

ヴァンテージ VINTAGE

収穫日：10月8日～11月8日

ブドウ糖度：24.1度(平均)

発酵：丁寧に除梗し、36の発酵ロットすべてで全量破碎をした。天然酵母でのアルコール発酵を経て、天然乳酸菌でのマロラクティック発酵。マセレーション開始後、7～10日目に圧搾。

樽の構成：天日乾燥させたアメリカンオークの新樽96%。フレンチオークの新樽4%(比較用)。

熟成：樽内で18ヶ月。

バックラベル LABEL TEXT

2007モンテベロ(2009年4月瓶詰め)

総生産量：108エーカーから213トン

41%をこのワイン向けに選抜

2月の天候が穏やかだったため、芽ぶきは早かった。春の気象条件は理想的なものだったので、満量の房が結実している。しかしながら、9月下旬の気温が低かったために、果実の成熟が遅れてしまった。10月に入ってからも雨が降り、冬のような天候だったのだが、23日には突然30度まで気温が上がる。ブドウはすぐ成熟を再開し、信じがたいほど強烈な風味を帯びるようになった。この年は、タン

ニンが容易には抽出されなかったため、例年なら無破碎で仕込むところを全量破碎に切り替え、種子が果汁と接触するようにしている。プレスまでずっと、1日に2回のポンプ・オーバー(ルモンタージュ)を続けたのだが、そのようにしたことはもう何年もなかった。プレス時期は、マセレーション開始後7～10日目である。ほとんどのロットが、その年の終わりまでに天然乳酸菌でのマロラクティック発酵を終えている。1月下旬に36のロットをブラインド・テイスティングし、第一ブレンド(アッセンブリッジ)として17の区画を選び出した。5月にはさらに6つのロットが加えられている。異例な天候ではあったものの、この年のモンテベロも最高の出来となり、黒系果実、堅牢なタンニン、生き生きとした酸味といった典型的な風味を備えている。飲むまでに10年は熟成させたほうがよく、それから20年は、さらなる熟成によって味わいを発展させていこう。

エリック・ボーハー (2009年2月)



RIDGE
VINEYARDS

大塚食品株式会社 ワイン部 <http://www.ridgewine.jp/>

〒101-0048 東京都千代田区神田司町2-11-1 明治安田損害保険ビル

電話：03-3219-1263 FAX：03-3219-1269